

平成29年度 外国人招へい研究者(短期・第1回) 採用者一覧

※採用通知文書は1月中旬に発送いたします。平成29年1月中旬に届かない場合は、日本学術振興会人物交流課までご連絡下さい。

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
CHAKRABORTY Nilanjan 英国	黒瀬 良一 京大・准教授	熱工学	混相乱流燃焼メカニズムの解明とモデリング	2017/07/15～2017/08/20 (37日間)
ELLMER Klaus Dieter ドイツ	山本 哲也 高知工科大・教授	薄膜・表面界面物性	酸化物半導体におけるドーピングとキャリア輸送	2017/05/08～2017/06/02 (26日間)
ZAKI Tamer A. N. 米国	長谷川 洋介 東大・准教授	熱工学	センサ情報と直接数値シミュレーションの融合による壁乱流状態推定	2017/12/01～2018/01/29 (60日間)
KUO Yue 米国	本間 敬之 早稲田大・教授	複合材料・表界面工学	新規白色固体発光デバイス形成プロセスにおける界面ナノスケール解析および制御	2017/06/05～2017/06/25 (21日間)
FLORYAN Jerzy Maciej カナダ	浅井 雅人 首都大学東京・教授	航空宇宙工学	表面操作による壁面剪断流の摩擦抵抗低減に関する研究	2017/04/15～2017/06/11 (58日間)
TONG Meisong 中国	西村 直志 京大・教授	計算科学	メタマテリアルのトポロジー最適化のためのマックスウエル方程式の高速解法の開発	2017/07/02～2017/08/30 (60日間)
RIZZO Cesare Mario イタリア	藤久保 昌彦 阪大・教授	船舶海洋工学	複合荷重影響を考慮した大型コンテナ船の構造信頼性評価に関する研究	2017/07/20～2017/09/07 (50日間)
PEZERIL Thomas フランス	松田 理 北大・准教授	応用物理学一般	2次元撮像素子を用いたGHz表面弾性波の超高速時間分解イメージング	2017/12/18～2018/02/15 (60日間)
MEGUID Shaker Abdel カナダ	巨 陽 名大・教授	機械材料・材料力学	TiAl合金の電気塑性効果の機構解明と新しい塑性加工手法の創成	2017/07/01～2017/08/29 (60日間)
PATTAMATTA Arvind インド	高田 保之 九大・教授	熱工学	気液相変化現象の物理モデルとナノ・マイクロスケールにおける環境SEM観察	2017/05/15～2017/07/13 (60日間)
FENG Jijun 中国	秋本 良一 産総研・上級主任研究員	電子・電気材料工学	異種材料のハイブリッド集積光回路による新規な光機能の創出	2017/07/03～2017/08/31 (60日間)
KAYNAK Okyay トルコ	陳 新開 芝浦工大・教授	制御・システム工学	スマートマテリアルを用いたアクチュエータの適応制御及びそのナノポジションナへの応用	2017/08/22～2017/10/20 (60日間)
MUIR WOOD David 英国	菊本 統 横国大・准教授	地盤工学	土のモデル化:より広範な力学現象への構成則の挑戦	2017/09/01～2017/10/10 (40日間)
LARSON Magnus Per スウェーデン	田中 仁 東北大・教授	水工学	ベトナムで顕在化する海岸侵食のメカニズムと対策に関する研究	2017/06/20～2017/08/14 (56日間)
GU Zhaolin 中国	高 偉俊 北九州市立大・教授	建築環境・設備	都市構造による大気汚染環境の解析及び都市計画への戦略整備に関する研究	2017/07/15～2017/09/12 (60日間)
EGGELER Gunther Friedrich オーストリア	吉見 享祐 東北大・教授	構造・機能材料	先進高温材料の変形機構に対する熱力学ならびに速度論に関する研究	2017/10/01～2017/11/29 (60日間)
DEBACHER Nito Angelo ブラジル	高島 和則 豊橋技科大・准教授	電力工学・電力変換・電気機器	放電プラズマと触媒表面の相互作用の解明	2018/02/01～2018/03/31 (59日間)
HU Eric Jing オーストラリア	西村 顕 三重大・准教授	エネルギー学	光触媒による二酸化炭素の改質、太陽熱アシスト発電技術、燃料電池内伝熱現象解明	2017/11/01～2017/12/30 (60日間)